

就職活動を終えて

アジア文化学科4年 坂田史織

私は、3年の1月まで就職しないという考えでした。というのも、昔からの目標であった声優という夢が近づいていたからです。その考えは、2月からも変わらないだろうと思っていたのです。しかし、周りの友人たちの、茶色だった髪を黒髪にしている様子、リクルートスーツで説明会に行く様子、自己分析を熱心にしている様子を見ていて、「私も、ちょっと色々な職業を知る上で、就職活動をしてみようかな」と軽い気持ちで思い立ち、就職サイトに登録をしました。これが運命を変えるきっかけになりました。

何も分からぬまま、就職サイトで興味のある会社や、業種を隅から隅までエントリーしました。私の就職活動はまず「地域を絞らず、自分の興味のある会社、職種、業種を探す」というものでした。次に、説明会に行き、色々な話を聞く中でも、「自分がもしこの会社に入社したら、2、3年後どのようにになっているのか?」というのを想像しながら話を聞くようにしていました。そうすると、毎回の会社説明会も大変楽しいものになり一社一社への思いが募るようになりました。そうした中で、自分には「声優」しかないという考え方がなくなり、もっと自分に合った会社があるのではないか?もっと自分を見出せる会社があるのでないのか?と思うようになりました。こうして、本当の意味での私の就職活動が始まりました。

初めて受けた会社は、全国的に有名なコーヒーなどを主に提供する飲食業でした。その会社では、最終面接まで難なくいくことができ、有頂天になっていたのが仇となったのか、最終面接で落ちてしまいました。その事をきっかけに、就職活動の厳しさを知り、履歴書を友人に添削してもらうなど、様々な工夫をするようになりました。すると、希望していた2社(アニメ誌を主に扱う小売業と洋服などを扱う小売業)より内定を頂き、無事就職活動を終えることが出来ました。第1志望の会社に内定を頂けたことは、やはり、自分のやりたいことや将来の自分がイメージできたからだと思っています。